

創造表現コース

創造表現コースとは？

令和元年度からスタートした、本校独自のコースです。
 1年生の類型選択の時に文型・理型のように選択できます。
 授業内容は基本的には文型ですが、週に5～8時間、演劇やダンス、文学(文章)や英語の表現をする授業があります。

どんな人がふさわしい？

- ・授業内容に興味がある、刺激のある授業を受けたい
 - ・人より経験を積みたい、知識を得たい、自分の強みが欲しい
 - ・コミュニケーション能力を身につけたい
- その気持ちがあれば、誰でも大丈夫です！



メディア表現オリジナルキャラクター
マウスくん

どんな風に役に立つ？

- 演劇・ダンス・文学(文章)や英語、情報等の表現の授業を通して、
- ・個性を伸ばし、主体性、独創性、表現力を伸ばせる！
 - ・共同制作の中で、協働性、コミュニケーション能力を磨ける！
 - ・多様性を理解し、視野を広げることができる！

1年生

- 6月 類型説明会で創表とは何かを知る
リーフレット、VTRで授業内容を知る
- 10月 3年生の成果発表会を鑑賞する
類型登録
創造表現コースを選ぶ
→言語表現Ⅰ or ダンス表現Ⅰを選択

2年生

- 4月 コース独自の授業が始まる
ダンス表現Ⅰ、舞台表現Ⅰは校内のこだまスタジオで授業
- 9月 類型登録
ダンス表現Ⅱ or メディア表現を選択
アートデザイン or ミュージックハーモニー or
衣食住の表現を選択
- 10月 3年生の成果発表会の補助をしながら、来年の発表会
について準備開始
- 1月 2年生発表会を行う

3年生

- 4月 成果発表会に向けて、稽古が始まる
- 9月 稽古が本格化し、完成形が見えてくる
- 10月 成果発表会本番！

カリキュラム

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
2年生	創造表現コース	論理国語	古典探究	地理総合	日本史探究	公共	数学Ⅱ	化学基礎	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ	論理・表現Ⅱ	情報Ⅰ	言語表現Ⅰ	ダンス表現Ⅰ	英語プレゼンテーションⅡ	舞台表現Ⅰ	総合	L	T													
	文型	論理国語	文学国語	古典探究	地理総合	日本史探究 世界史探究	公共	数学Ⅱ	数学B	数学C	化学基礎	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ	論理・表現Ⅱ	情報Ⅰ	総合	L	T														
3年生	創造表現コース	論理国語	古典探究	日本史探究	発展日本史	数学A	文型理科	体育	英語コミュニケーションⅢ	論理・表現Ⅲ	言語表現Ⅱ	英語プレゼンテーションⅡ	ダンス表現Ⅱ メディア表現	舞台表現Ⅱ	アートデザイン ミュージック ハーモニー 衣食住の表現	総合	L	T															
	文Ⅰ	論理国語	文学国語	古典探究	日本史探究 世界史探究	発展日本史	倫理 政治経済	数学A 選択数学	文型理科	体育	英語コミュニケーションⅢ	論理・表現Ⅱ	論理・表現Ⅲ	総合	L	T																	

— 特別講師の授業 —



言語表現 (諏訪哲史先生)

西高生なら「道化力」を見せる

本校の卒業生には作家の他にも芸術の「表現者」が多い。そもそも生きるとは人や世界に向けて表現することだ。表現するには人前でも物怖じせぬ特別な勇氣、「道化力」が要る。芸術には特に要る。先人たちがいかに道化力で羞恥を跳ねのけながら、生という自己表現へ身を挺してきたか。君たちが西高へ来たなら、何をおいても真っ先に身につけねばならぬ力がこの道化力だ。そしてそれを使って、今まで出現しなかった未知の表現をこの世界に投げ込んでやる。これでも喰らえと、君自身の生き方を世界へ投下してやるのだ。それが真に新しい、既存の様式から「逸脱」した表現なら、君の一瞬しかない生には永遠の命が冠される。芸術だけではない。あらゆる分野の変革者がこの道化力を必要とする時代。それを培う環境が西高、とりわけ創造表現コースに濃密にある。どこにでもいる人間でよい者はそうしている。どこにもいない人間を志す者、この門より入り、この門より出でよ。

諏訪哲史 (すわ・てつし)

2007年『アサツテの人』(講談社)で芥川賞・群像新人賞受賞。本校卒業生。

主な作品に『スットン経』『りすん』『ロンバルディア遠景』『領土』『岩塩の女王』がある。

ダンス表現 (まほろば遊先生)

このコースは、ダンスを通して、“挑戦する気持ち”“あきらめない心”“チームワークの大切さ”をダンス理論と実践で体験していくコースです。

初めてダンスを経験する人も、呼吸法を取り入れたクラシックバレエの基礎トレーニング、ジャズのリズムに合わせて踊る練習を重ねていくことで、ダンス技術が向上している自分を自覚できるでしょう。

発表の場では、素晴らしいダンスとキラキラの笑顔、創造性豊かな表現力で、観る人を感動させるダンス表現ができるようになり、更に自信がついてきます。

この時にしかできない貴重な経験は、きっとあなたの人生の支えとなり、素晴らしい夢と希望を与えてくれることでしょう。

まほろば遊 (まほろば・ゆう)

宝塚歌劇団出身。作詞・作曲・歌唱から企画・構成・演出など自身でプロデュースを行う。

名古屋芸術大学非常勤講師。名古屋音楽学校特別講師。



— 授業内容 —

《全員履修》

舞台表現Ⅰ・Ⅱ

はじめは呼吸法から発声練習、滑舌のトレーニングをしながら、身体全体を使って表現することを学びます。その後、特別非常勤講師の先生方から音響・照明・大道具・アクションを学び、3年の成果発表会に向けて稽古を行います。

英語プレゼンテーションⅠ・Ⅱ

「将来の夢」「SDGs」などをテーマに、英語でプレゼンテーションを行う際の表現技法を学びます。身ぶり、抑揚、グラフ等の効果的な使い方を、反復練習で身につけます。

言語表現Ⅱ

特別非常勤講師の先生方による授業を行います。

- 1 石田麻利子先生（朗読家）
- 2 小松原康平先生（中日新聞社記者・本校卒業生）
- 3 清水良典先生（愛知淑徳大学教授）
- 4 永井聖剛先生（愛知淑徳大学教授）

発声・ボイストレーニングの基本、文章を読み込んだ朗読の工夫。
文章作成の基礎、取材の仕方、メディアリテラシーとは、小論文の書き方。
新聞社デスクの経験から、丁寧な添削を受けることができる。
大学の模擬授業。「クリエイティブライティング」短編小説の実習、批評。
大学の模擬授業。「ものごとばのつながり」

《選択履修》

ダンス表現Ⅰ・Ⅱ

まほろば遊先生を特別講師に迎え、クラシックバレエやジャズの動作を中心に楽しく身体表現について学んでいます。親しみやすいアニソンにのせてダンスの振りをすることで、自己開放をすることから始まり、課題曲をグループで創作しながらイメージを膨らませ、最終的には成果発表会に向けてチームとして作品を創り上げます。
ダンスなどの未経験者でも2年間で素晴らしい成長を遂げることができるので、自分に期待をして取り組むことができます。

言語表現Ⅰ

2年生1・2学期に諏訪先生の講義を受け、古今東西の書物を読み、その表現方法を自己に取り入れていきます。2学期の最後に小説の創作をします。

メディア表現

様々なソフトウェアを用いた表現方法を学び、作品作りに挑みます。
3DCGや成果発表会向けの展示・スライドを作成します。

アートデザイン

進路に向けて個別に応じた課題、研究テーマを設定して完成の成長を促していきます。
アート・デザインの実技を中心に制作や発表活動を通して創造表現の基礎を身につけ、幅広い対応力を養っていきます。

ミュージックハーモニー

ミュージカルやオペラなどの歌唱をはじめ、器楽・鑑賞の授業を通して幅広い音楽に触れ感性を磨きます。アンサンブルでは、仲間と一緒に表現や響きの調和を追求・思考し、一つの曲を作り上げていきます。

衣食住の表現

衣食住に関わる具体的なテーマを考え、調査や実践研究、意見交換をします。活動は調理や制作実習を中心に、実践力、コミュニケーション力、協働する力を養い、他者によりよい生活の提案や異文化の紹介などができる表現力を身につけていきます。

成果発表会とは？

10月末に行われる、それぞれの授業で培った力をステージで披露する場です。
2021年度は西文化小劇場で行いました！

創造表現コース Q and A

1. 創表クラスはどんな雰囲気ですか？

みんな楽しく、協力して「表現」しています。みんなが自分の「表現」を受け入れてくれるので、安心してパフォーマンスできます。アットホーム。自由。おだやか。平和です。誰とでも話せる雰囲気。

2. 特別非常勤講師の先生達はどんな方々ですか？

諏訪先生は親しみやすいです。クラスが明るいので先生たちは楽しそうに授業をしています。まほろば先生はできないところを熱心に教えてくれて、成長するとめっちゃ褒めてくれます。

3. どうして創表を選びましたか？

諏訪先生の話が聞きたかったから。諏訪先生に興味があったから。創表の話聞いて、「楽しそう！」と思ったから。せっかくこの学校に入ったのだから、ここしかないことをやりたかった。文章、メディアなども学べるから。芸術系じゃない普通科目も勉強できる。授業の時間を使って、好きなダンスと演技と英語を学習できるなんて最高！

4. 選ぶ前に不安はありませんでしたか？

進路が不安だった。演劇部でもダンス部でもない、英語の苦手な自分がついて行けるか。英語プレゼンテーションについて、リスニングもリーディングも苦手だから不安だった。実際は「英語を学ぶ」よりも「いかに説得力のある、魅力的なプレゼンをするか」学んだ。

5. どんなふうに将来に生かせそうですか？

人前で話すことに抵抗がなくなる。プレゼン力が上がる。コミュニケーションが楽しくなる。度胸がつく。

6. 何部に入っていますか？

演劇部、美術部、J&F部、剣道部、バレエ部など。文化部の人も運動部の人もいます。

7. 入ってよかったと思うことはなんですか？

学校に行くのが楽しい。特に自分で選んだ教科。視野が広がる。自分の意見が恥ずかしく言えるようになる。物事を様々な視点で見られるようになり、どんな人も受け止めやすくなった。

R2,3年度卒業生の進路

和歌山大学・芸術文化観光専門職大学・岐阜県立女子短期大学

愛知大学・愛知淑徳大学・中京大学・南山大学・金城学院大学・名古屋音楽大学・名古屋外国語大学

名古屋学芸大学・名古屋女子大学・名古屋造形大学・名城大学・名古屋短期大学

立命館大学・京都女子大学・大阪芸術大学・多摩美術大学・玉川大学・東洋大学・日本大学芸術学部

Portland Bible College・愛知県総合看護専門学校・旭美容専門学校・日本工学院専門学校

名古屋ビューティーアート専門学校

*入試方法は一般入試、総合型選抜、指定校推薦、公募制推薦と様々。



質問・相談待ってるよ